

北陸技術交流テクノフェア 技術プレゼンテーション

研究機関、大学、企業の技術シーズが一堂に集結。新たな事業化、製品化の素材を一挙に披露！

10月19日(木)

場所：福井県産業会館1号館内特設ブース
定員：各20名 受講料：無料

鉄鋼・非鉄金属 編

⑩ ⑪ ⑫	A 会 場	14:40～15:00 (独)産業技術総合研究所 低誘電損失窒化アルミニウムセラミックス ～高出力マイクロ波利用機器部材へ～	■ 特に受講いただきたい方 ■ 機械・精密、電気・電子、セラミックス関係企業の研究・開発担当者
		AlNは熱伝導性や絶縁性が高く、フッ素系反応性ガスへの耐久性があるため、プラズマ装置等のマイクロ波導入窓材を初めとするマイクロ波利用デバイスへの適用が期待されており、誘電損失が低くなければならない。誘電損失に影響を及ぼす因子としてextrinsic lossがあり、結晶の不完全性と関連付けられている。本研究では、従来から良く知られた焼結助剤であるY2O3に更に第3物質の添加や降温パターンを検討することにより低誘電損失化を図った。	
		15:00～15:20 富山大学 アルミニウム合金の 可変断面押し出し成形機構に関する研究 ～内面螺旋溝付き押し出し管の成形～	■ 特に受講いただきたい方 ■ 金属成形加工、自動車用プレス等の技術者及び研究者
熱間押し出し加工によって成形される管材の内面に螺旋溝を同時に成形するスパイラル押し出しを提案する。			
15:20～15:40 古河スカイ(株) 超塑性ブロー成形用アルミニウム合金材料と その適用例 ～複雑な成形が可能な超塑性ブロー成形用AL材料～	■ 特に受講いただきたい方 ■ 金属成形加工業、電気・電子製品用筐体製造業、自動車用プレス製品製造業、複雑形状製品の製造		
アルミニウム合金材料の結晶粒径を約10μm以下にして高温で成形すると超塑性現象が発現し、伸びとして数百%を示すようになる。このように高温で、ガラスのようにブロー成形を行い複雑形状に加工できる技術、並びにそれに適した開発材料およびその適用例について報告を行う。			

《お申し込み・お問い合わせ先》

技術交流テクノフェア実行委員会

事務局：福井商工会議所 産業技術課 〒918-8580 福井市西木田2-8-1

TEL0776-33-8284 FAX0776-33-8288 info@technofair.jp



北陸技術交流テクノフェア 技術プレゼンテーション受講申込書

FAX 0776-33-8288

事業所名			TEL				
			FAX				
住所	〒 -						
受講者名				受講者名			
受講番号	⑩	⑪	⑫	受講番号	⑩	⑪	⑫

受講希望の番号に○印を付けて、お申し込みください(複数受講可)

※ご記入いただいた内容は、主催者及び福井商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用させていただくことがあります。